

# 加茂山城のろしプロジェクト

秋の空に立ちのぼれ

●とき

十月一日(日)

午前十時三十分頃

●ところ

加茂山城本丸跡にて打ち上げ

(加茂山山頂部)

## 加茂山城の歴史

「山城」とは、丘陵上に築かれた敵が侵入できないように人の手を加えて造られた山のことを言います。戦の時にしか利用されない非日常的な場所です。

戦略上、重要な場所に築いた砦であり、形が険しいため守りに有利で敵にとっては害とされていることから「要害」とも言われています。

加茂山は、一五七八年上杉謙信没後に起こった上杉景勝と影虎の二人の養子による跡目争い『御館の乱』や一六〇〇年関ヶ原の戦いの最中に上杉影勝が旧領土であった越後の農民を巻き込んで起こした「上杉遺民一揆」、一八六八年新政府軍(西軍)と奥羽越列藩同盟軍(東軍)との戦い「北越戊辰戦争」など、様々な歴史的舞台となりました。

本丸跡から立ちのぼる狼煙



## 今年も募集 のろし目撃メール

狼煙(のろし)を目撃した方は、加茂商工会議所まで写真付きでメールを送ってください(小雨決行)。投稿された写真は、当所ホームページで紹介いたします。

一番遠い場所から送っていただいた方には、当所オリジナルの檜製ぐい呑み六角升之助(3,000円・税込)をプレゼント。皆様のメール、お待ちしております!

※撮影場所が特定できる写真を対象とします。近くの建物や目印になるものを一緒に撮影してください。



【メールアドレス】 [info@kamocci.or.jp](mailto:info@kamocci.or.jp)

お問い合わせ先／加茂商工会議所(加茂市幸町2-2-4)  
TEL:0256-52-1740